第１回若者会議
開催記録

１　開催概要

　第１回若者会議では、「選挙」をテーマに実施しました。東浦町選挙管理委員会より、選挙の概要・若者の投票率の現状等について説明した後、若者の自由な発想で、若者の投票率向上を図る手立てを考え、提案しました。

●日　　時：令和３年 12 月４日（土）　午後１時 30 分から午後４時まで
●テ ー マ：若者のアイデアで投票率 UP！
●場　　所：イオンモール東浦　イオンホール
●参加人数：33 人
●内　　容：１　開会・あいさつ
　　２　若者会議の概要について
　　３　自己紹介
　　４　選挙について
　　（１）選挙とは
　　（２）選挙を体験してみよう！
　　（３）選挙権、投票率の現状について
　　５　グループワーク【若者の投票率向上について】
　　（１）付箋紙にアイデアを記入
　　（２）グループで共有
　　（３）提案するアイデアをまとめる
　　６　発表
　　７　講評
　　８　閉会・第２回若者会議の案内

●参加人数【内訳】
　　大学生：17 人
　　高校生：11 人
　　中学生：５人

２　自己紹介・グループ決め

　グループメンバーの名前と親交を深めてもらうために、簡単な自己紹介をした後、制限時間５分でグループ全員の共通点を探しました。

１　自己紹介内容

（１）名前
（２）年齢
（３）学校名・学年
（４）参加理由
（５）24 時間以内にあったグッドニュース！

２　グループ全員の共通点探し

　積極的に質問をして、グループ全員の共通点を探しました。

　次に、グループのリーダー・副リーダーを決め、グループ全員の共通点を参考に、グループ名を決めました。

●A グループ⇒オール学生
グループ名の理由：グループ全員が学生だから。
●B グループ⇒ボール
グループ名の理由：球技経験者が多かったから。
●C グループ⇒チーム白マスク
グループ名の理由：グループ全員が白マスクだから。
●D グループ⇒たけのこの里
グループ名の理由：グループ全員がたけのこの里派だから。
●E グループ⇒右利き自転車
グループ名の理由：グループ全員が右利き・自転車好きだから。

３　選挙について

東浦町選挙管理委員会より、選挙権が 18 歳以上に引き下げされたことや令和３年10 月に実施された衆議院議員総選挙の投票率結果の説明がありました。

選挙権のない参加者も多数おり、下記内容で実際に選挙を体験してもらいました。

１　実際に投票してみよう！

（１）投票内容

授乳室のニックネームを決めよう！

（２）実施理由

東浦町役場１階に新しく授乳室が
できたが、名前が決まっていないため。

（３）候補名と理由

①すこやかルーム

⇒すこやかに成長してほしいという思いを込めて

②ミルクルーム

⇒おっぱいでもミルクでもどちらでも利用できるように

③ハッピールーム

⇒授乳しているときは幸せな気持ちになるから

⇒子どもの顔がおっぱいを飲んでいて嬉しそうに見えるから

実際の選挙で使用する投票箱に投票！

２　投票結果

①すこやかルーム　21 票

②ミルクルーム　　７票

③ハッピールーム　５票

すこやかルームに決定！

３　その他

若者会議の投票で決定した授乳室のニックネーム「すこやかルーム」は、後日、東浦町役場１階児童課横の授乳室に看板が設置されます。

４　グループワーク

１　グループワークテーマ

若者の投票率を上げるためには

２　グループワークのルール

『LOVE のルール』を設け、グループワークが円滑に進められるよう全体でルールを確認しました。

よく聞こう！	心を開いて！	発言しよう！	楽しんで！
L Listen	O Open	V Voice	E Enjoy

３　グループワークの進め方

（１）若者の投票率を上げるために、付箋を使ってアイデア出しを行いました。

（２）グループでのトップ提案と決意を下記のワークシートにまとめ、提案する準備を行いました。

○○○（グループ名）から提案します！
トップ提案
若者の投票率向上に向けた決意など

５　各グループより提案

　各グループより、まとめたワークシートを用いて、東浦町選挙管理委員会と傍聴者に向けて提案を行いました。

グループ名：オール学生

１　トップ提案

●イオンなどの施設で投票できる

⇒買い物ついでで面倒くさくない

●投票済証で割引

⇒目に見える得で投票率アップ！

２　若者の投票率向上に向けた決意など

周りの人を誘って投票に行く！

３　その他アイデア、意見など

（１）学校で選挙について学ぶ授業や講義を設ける

（２）ネット投票をできるようにする

（３）選挙のキャンペーンやスタンプラリーを実施する

（４）ＳＮＳを活用し、政治について分かりやすく紹介する

（５）期日前投票の利用を促進する

グループ名：ボール

１　トップ提案

●投票の手軽化！

①義務教育中に選挙の知識を得る

↓

②立候補者の公約を図案化し、公共の場に掲示

↓

③従来の投票所に加え、学校、移動車、web 上で投票できるようにする

２　若者の投票率向上に向けた決意など

投票率とかけましてボールとときます。その心は、どちらも跳ね上がるでしょう。

３　その他アイデア、意見など

（１）投票所の場所、方法、雰囲気が分からず行きづらいため、工夫をする

（２）投票しても見返りがない

（３）現状に満足しているから投票に行かないのでは

（４）自分の１票に対して価値を感じない

グループ名：チーム白マスク

１　トップ提案

●投票しやすく、投票したいと思う仕組みを！

①知ってもらう（教育現場の活用、ＳＮＳなど）

↓

②場所の充実（大学、ネット投票など）

↓

③特典（割引券、図書カード、特産品など）

２　若者の投票率向上に向けた決意など

まずは自分が行く！

３　その他アイデア、意見など

（１）若者向けの公約が少ない

（２）当事者意識がない

（３）政治にふれる場をつくる

（４）政治に参加するという実感がわかない

グループ名：たけのこの里

１　トップ提案

●どこでも投票体制 ＋ おまけ

どこでも投票体制…ネット、コンビニなど

おまけ…地域で使える商品券

その他に、、

選挙を知らない若者に向けてSNSなどで宣伝！

２　若者の投票率向上に向けた決意など

これから自分たちが投票したくなる体制をつくります！

３　その他アイデア、意見など

（１）家から出たくない

（２）投票しなければ罰金（強制化）

（３）堅苦しいイメージがある

（４）候補者のことを知らない

グループ名：右利き自転車

１　トップ提案

●有名人やインフルエンサーからの発信で若者が行きたいと思う仕組みを！

①選挙前…有名人（動画配信者、芸能人）が SNS などで発信

②選挙中…投票期間、場所を延ばす、増やす。ネット投票、有名人を投票所に呼ぶ、
若者の一票の重みを 1.5 倍に！

③選挙後…クーポン配布（町内利用）、選挙に参加すると学校の成績 UP！

２　若者の投票率向上に向けた決意など

選挙 LOVE　（Listen Open Vote Enjoy）

３　その他アイデア、意見など

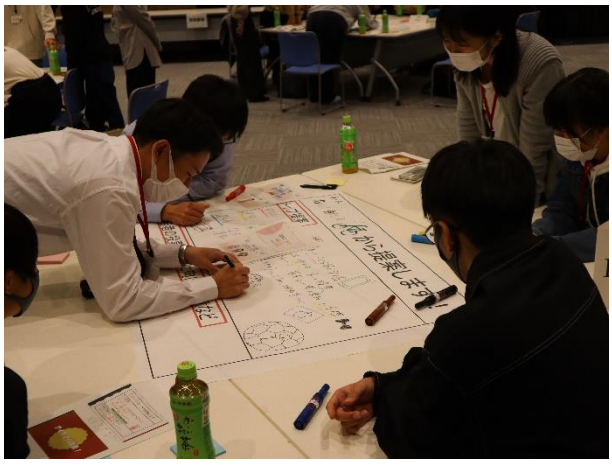
（１）動画サイトの広告利用

（２）学校や職場で投票できるようにする

（３）義務化する

（４）投票日を忘れてしまう

（５）行かなくてもいい風潮がある



６　東浦町選挙管理委員会講評

本日は、長い時間お疲れ様でした。グループワークの進め方や発表の仕方、聞く姿勢がとても素晴らしかったです。皆さんにお伝えしたいことは、「選挙に行きましょう！」です。みんなの意見を実現するための代表者を選ぶのが選挙であり、選挙は生活と密接に関わっています。投票に行かないということは、自分の意見を政治に伝えることができなくなってしまい、自分たちの生活に大きな影響を与えることもあります。「自分たちのことは、自分たちで決める」ことは、とても大切なことです。現在、選挙権がある方、ない方は選挙権が与えられたら、必ず投票に行って、自分の考えを政治に届けてください。今回の若者会議が、選挙を知るきっかけになってくれればと思います。本日は、ご参加いただきありがとうございました。

第１回若者会議へのご参加
ありがとうございました！

THANK YOU!